

私、日本語、勉強します。

6班 古川陽子

本日7月30日、会社帰りに市岡へ。といつても、教えるには、ではなく学びに。

私たち日本語母語話者は、気持ちがあれば誰でも日本語教員になりえるけれども、何かを人に教えるのは簡単なようで難しい。私たちは、自分が思っているほど日本語を知らないものなのだ。

本日の講義はベテラン教員・小泉啓子先生を迎えての敬語の教え方について。

敬語とは、

・尊敬語、謙譲語、丁寧語。

それからそれから、丁寧語と、美化語。ええ、そんなにあつたのか、と思いつつ、さすがベテラン教員！の参加者を巻き込んだ講義は始まる。日本語教育で扱うのは次の3つ。

・尊敬語、謙譲語、丁寧語（美化語）

教え方は、1G・2G・3Gに分けてから、

・作り方を教える。

・特別な形を教える。

・例外を教える。

そういえば、そんな感じだったなと思いつつ、日々教えていないと忘れる。1Gと2Gの分け方とか、2Gになりうる動詞とか。頭をとんがらしてないとかわからない、美化語の「こ」と「お」の使い方：：：などなど。

・和語（訓読み）の前は「お」（例）お持ちします。

・漢語（音読み）の前は「ご」（例）ご案内します。

ただし、お電話・お天気など、訓読みだけれども特別に「お」をつける場合もある。（発音上言いやすいため・・・）

そんなん知らんやんと思いつつ、日本語ってやっぱり難しい。初級であればあるほど、純粋な質問はとんでくるだろうから、私たちは正を知って回答しなければならぬし。上級であればあるほど、専門書引っ張ってこないと回答できない質問が・・・。学習者により、どこまで教えれば良いのかなどの問題も浮上。小泉先生曰く、初級であれば、混乱を招かないよう、さほど掘り下げて教える必要はない。&個人レベルに合わせて教えるのが



大切、とのこと。なるほどね。

本日学んだこと！敬語の教え方をさらっと！&日本語教育の熱を私は頂いた気が致しました！まだまだ勉強が必要！私、引き続き日本語、勉強します！



（表面より）おおしる先生が教えてくれたので、だいたい分かるようになりました。おおしる先生はとっても親切でした。僕は文楽を見て、昔文楽を作った人達がたくさん工夫をしながら文楽の研究をしてきたと思います。それで今でも文楽はまだ面白くて、好きな人が多いのです。

ところで、国によって文化も習慣も違います。だから僕は日本に住んでいるうちにたくさん経験をかさねて、時間があれば外に出て日本の文化について研究しようと思っています。僕にとってこの時間はとても大切です。これからもっと頑張ろう！

日本語教室の予定 (おやすみの日にきをつけてください。)

2011年1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2011年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

11日、18日 おやすみ

2011年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4日 ボランティア説明会

11日 オープンクラス

25日 ボランティア研修会

にほんごを べんきょうしたいみなさん、いちおかにほんごきょうしつは、せいとをぼしゅうしています。まいしゅうきんようび、よる7じから8じ30ぷんまで。おかねはいりません。よやくもいりません。きたいときに、いつでもきてください。

市岡日本語教室 主催 NPO市岡国際教育協会・港区コミュニティ協会

でんわ 080-3846-2581

e-mail: ichioka_nihongo_kyoshitsu@softbank.ne.jp